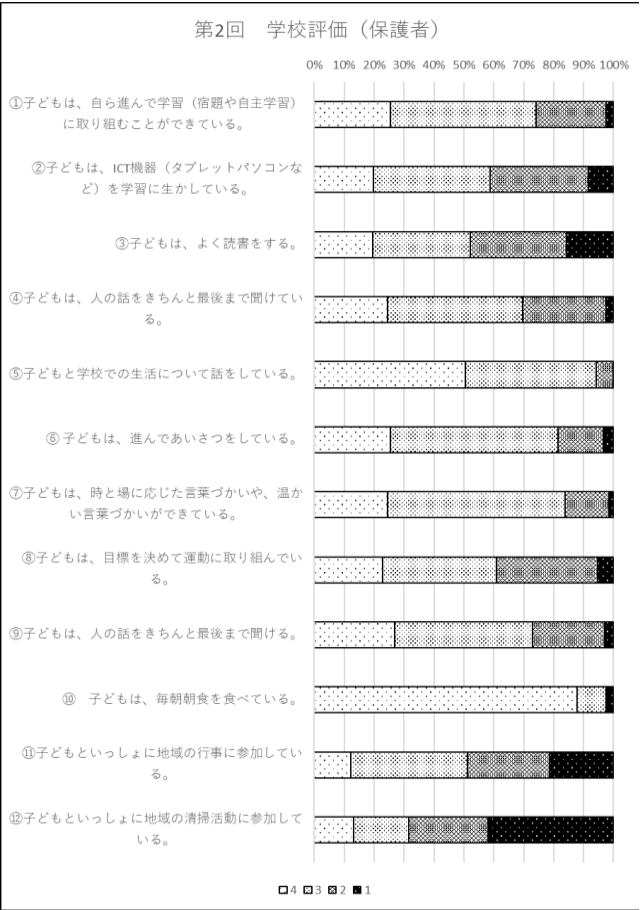


令和6年 第2回 学校評価アンケート（保護者）

			4点満点			肯定率		
			第1回	第2回	比較	第1回	第2回	比較
	学 び	①子どもは、自ら進んで学習（宿題や自主学習）に取り組むことができる。	2.9	3.0	0.0	71%	74%	3%
		②子どもは、ICT機器（タブレットパソコンなど）を学習に生かしている。	2.7	2.7	0.0	61%	59%	-2%
		③子どもは、よく読書をする。	2.5	2.6	0.1	48%	52%	4%
		④子どもは、人の話をきちんと最後まで聞いている。	2.9	2.9	0.0	68%	70%	1%
		⑤子どもと学校での生活について話をしている。	3.4	3.4	0.1	90%	94%	4%
	心 と 体	⑥子どもは、進んであいさつをしている。	3.0	3.0	0.0	76%	81%	6%
		⑦子どもは、時と場に応じた言葉づかいや、温かい言葉づかいができています。	3.0	3.1	0.0	80%	84%	4%
		⑧子どもは、目標を決めて運動に取り組んでいる。	2.7	2.8	0.1	58%	61%	3%
		⑨子どもは、人の話をきちんと最後まで聞ける。	2.8	3.0	0.1	66%	73%	7%
		⑩子どもは、毎朝朝食を食べている。	3.8	3.8	0.0	94%	98%	3%
	絆	⑪子どもと地域に地域行事に参加している。	2.4	2.4	0.1	47%	51%	4%
	環境	⑫子どもと地域に地域の清掃活動に参加している。	1.9	2.0	0.1	27%	32%	5%



○保護者も人数が多いことから、第1回と比較して0.1ポイント以上増減している項目はない。その中で「子どもは、毎朝朝食を食べている。」「子どもと学校での生活について話をしている。」項目は、肯定率が90%を超え、保護者と児童との関係性のよさや、生活環境が整備されている様子がうかがえる。

○子どもについての数値が低いのは、「②子どもは、ICT機器（タブレットパソコンなど）を学習に生かしている。【2.7】」「③子どもは、よく読書をする。【2.6】」があげられる。児童のアンケートでは、どちらも3.5ポイントなので、保護者と児童で評価の別れる内容となる。本校ではタブレットを家庭に持ち帰らないことや、家庭ではテレビやゲームなど子どもにとって魅力的なコンテンツがあることも考えあわせると、学校生活と家庭生活との違いが表れているのかもしれない。

○「⑪子どもと地域に地域行事に参加している。【2.4】」「⑫子どもと地域に地域の清掃活動に参加している。【2.0】」という項目については、ともに0.1ポイント上昇しているが、それぞれ肯定率も低い。本校の課題となる内容だが、もともと地域の清掃活動が行われていないことも考えられ、質問内容も考えていかなければならない。